3045	159	題号不明	北村仁子	3045	言語	探梅行こころおぼえの橋わたり	2008	『俳句歳時記　第四版』	766	￥43	￥1	￥1	冬
3046	159	題号不明	北村仁子	3046	言語	灯ともして闇のはじまる十夜寺	2008	『俳句歳時記　第四版』	788	￥43	￥1	￥1	冬
3047	160	題号不明	堀葦男	3047	言語	御仏花は大山桜法然忌	2008	『俳句歳時記　第四版』	141	￥50	￥1	￥1	春
3048	160	題号不明	堀葦男	3048	言語	余花の谷木場には濡［ぬれ］材［ぎ］ふくいくと	2008	『俳句歳時記　第四版』	405	￥45	￥1	￥1	夏
3049	160	題号不明	堀葦男	3049	言語	楊梅の樹下に月夜の真くらがり	2008	『俳句歳時記　第四版』	417	￥45	￥1	￥1	夏
3050	160	題号不明	堀葦男	3050	言語	花期ながきこともあはれや花魁草	2008	『俳句歳時記　第四版』	443	￥45	￥1	￥1	夏
3051	160	題号不明	堀葦男	3051	言語	観楓船曳く波うすくうすく展［の］べ	2008	『俳句歳時記　第四版』	546	￥46	￥1	￥1	秋
3052	160	題号不明	堀葦男	3052	言語	群［むれ］つくる帰燕に陸も海も雨	1962	『火づくり』	39	￥46	￥1	￥1	秋
3053	160	題号不明	堀葦男	3053	言語	六畳をひろしと思ふ法師蟬	1962	『火づくり』	75	￥46	￥1	￥1	秋
3054	160	題号不明	堀葦男	3054	言語	コスモスの花おほかたは相触れて	1962	『火づくり』	32	￥46	￥1	￥1	秋
3055	160	題号不明	堀葦男	3055	言語	不思議なけれど曼珠沙華咲く闇となる	1962	『火づくり』	32	￥46	￥1	￥1	秋
3056	160	題号不明	堀葦男	3056	言語	とかくして風に聴き入る十二月	2008	『俳句歳時記　第四版』	670	￥43	￥1	￥1	冬
3057	160	題号不明	堀葦男	3057	言語	脱ぎ捨てし足袋のふくらみ日脚伸ぶ	1962	『火づくり』	52	￥43	￥1	￥1	冬
3058	160	題号不明	堀葦男	3058	言語	妻とある時のみじかさ花八ツ手	1962	『火づくり』	12	￥43	￥1	￥1	冬
3059	160	題号不明	堀葦男	3059	言語	冬すみれ死後も一度は通る土手	2008	『俳句歳時記　第四版』	851	￥43	￥1	￥1	冬
3060	160	題号不明	堀葦男	3060	言語	長い電車の灯に遠巻かれ怒れぬ僕	2004	『現代俳句歳時記　無季［ジュニア］』	78	￥90	￥2	￥2	新年
3061	160	題号不明	堀葦男	3061	言語	ぶつかる黒を押し分け押し来るあらゆる黒	1997	「無季俳句の遠心力　無季俳句100選（Series俳句世界）」	39	￥90	￥2	￥2	新年
3062	161	題号不明	本多静江	3062	言語	仏舞この世ならねばゆるやかに	2022	『新版　角川俳句大歳時記　春』	348	￥50	￥1	￥1	春
3063	161	題号不明	本多静江	3063	言語	春蟬のしみ入る使徒の足鎖	2008	『俳句歳時記　第四版』	178	￥50	￥1	￥1	春
3064	161	題号不明	本多静江	3064	言語	食後また何煮る妻か寝待月	2008	『俳句歳時記　第四版』	503	￥46	￥1	￥1	秋
3065	161	題号不明	本多静江	3065	言語	石仏に金と朱のこる草雲雀	2008	『俳句歳時記　第四版』	592	￥46	￥1	￥1	秋
3066	161	題号不明	本多静江	3066	言語	鳳仙花木曾はどの家も鯉太り	2008	『俳句歳時記　第四版』	628	￥46	￥1	￥1	秋
3067	161	題号不明	本多静江	3067	言語	静かなるもの耳に降り霙降る	2008	『俳句歳時記　第四版』	691	￥43	￥1	￥1	冬
3068	161	題号不明	本多静江	3068	言語	笹鳴や磨きて覚ます杉の肌	2008	『俳句歳時記　第四版』	807	￥43	￥1	￥1	冬
3069	162	題号不明	茂惠一郎	3069	言語	二ン月の日輪松の上にありぬ	2006	『角川俳句大歳時記　春』	23	￥50	￥1	￥1	春
3070	162	題号不明	茂惠一郎	3070	言語	襖絵の瓢箪鯰春めけり	2006	『角川俳句大歳時記　春』	32	￥50	￥1	￥1	春